

あゆみ

公益財団法人 会田病院広報誌 2016年4月号

●発行●
(公財)会田病院
●編集●
広報編集委員会
2016年4月10日発行



【表紙】「会津鶴ヶ城の春」
撮影者／6病棟 円谷 吉伸

- 平成28年度 診療報酬改定について 2 P
- 公益財団法人 会田病院 70周年記念事業 2 P
- 新任医師紹介 3 P
- 認知症サポーター研修会について 3 P
- コンプライアンス研修会を開催して 3 P
- 5S活動の取り組み 4 P
- キビタン健康ネットに加入しませんか? 4 P
- 管理栄養士 オススメレシピ! 4 P

- Photo News 5 P
- 永年勤続表彰 5 P
- 職員・奨学生募集 5 P
- 編集後記 5 P
- 会田病院の理念 6 P
- 外来診察担当のご案内 6 P
- 無料送迎バスのご案内 6 P
- アクセス・駐車場のご案内 6 P

平成28年度 診療報酬改定について

前回改定から早2年、平成28年度改定の時期となりました。

財源不足、少子高齢化、社会保障費の削減等でマイナス改定・実質1%程のマイナスとなるそうです。ただこのマイナスは平均であり、それぞれの医療機関のマイナス幅は、その状況により異なっており、今後の対応次第では、マイナスが拡大する可能性もあります。

しかし、今後、1年後・3年後・10年後振り返った時、一時の収支のマイナス、規模や経営形態等の変更があつたとしても、地域に必要な医療機関として存続できるよう更なる努力が必要です。その継続的存続がまさに地域に必要とされる存在である証明であるとも思います。

そうなれるように病院各部署・職員全体で連携・協力、前進して行きます。

企画情報課長 藤成 実



平成28年1月15日 公益財団法人会田病院が満70歳を迎えました。

当日、先代の理事長が大好きだった酒饅頭を理事長が職員に配り70年間の歴史について講話を頂きました。

昭和21年1月15日に病院を先代の理事長が設立して、多くの先輩職員の努力の積み重ねと、地域の皆さんに支えられて今日があることに感謝し、先代理事長が掲げ灯した全人的医療の信念を守り、病に苦しみ救いを求める人々の心に寄り添う診療を継続することで培う事の出来た、地域に於ける

信頼は、何よりも価値のある私たちの財産であり、これからも育てながら期待されし、今後80年、90年、100年と続けて行くことを職員全員で誓いました。

70周年記念事業として、看護の日、夏祭り、介護の日、救急の日、ゴルフコンペ等を行つてきました。今後も地域の皆さんに貢献できる行事を行つて参りたいと思います。

常務理事 影山 敏男



新任 医師 紹介



消化器内科 医師 水野 真之

4月1日より消化器内科医として勤務させていただ
くことになりました水野真之と申します。

平成11年に東京医科大学を卒業後、東京医科大学消化器内科学分野へ入局し、牧野記念病院、西東京中央総合病院、新座志木中央総合病院で勤務を行つてきました。
今までの経験を活かし、皆様に貢献させていただく所存です。よろしくお願ひ致します。



消化器内科 医師 古賀 幹教

コンプライアンス研修会を開催して

去る2月5日、12日の2日間職員を対象に、
講師として飯田雄大先生を招いてコンプライアン

ス研修会を開催しました。

情報社会が発達している現代に於いて、「コン

プライアンス」とは法令遵守だけでなく、社会的模範や社会的倫理を守ることもとても重要視され、また、職場内だけでなく、職場外でも同様に求められ、それが自分の問題にとどまらず、時には職場に大きな影響を与えてしまう事等事例を通して学びました。

今回研修を終え、医療人、社会人としてのコンプライアンスを改めて認識し、公益財団法人の職員として人間力向上に努めたいという感想が多くありました。今後は自覚と行動に繋げ、社会に貢献できるよう職員一同取り組んで参りたいと思います。

認知症サポーター研修会について

超高齢社会の日本は現在、高齢者の4人に1人は認知症、又は予備軍といわれています。

会田病院では平成27年度に全職員を対象に、認知症サポーターの養成講座を開催いたしました。認知症を正しく理解して、病院を利用される患者様の中に認知症状がある場合でも、穏やかな対応を心がけ、十分に話を聞きながら患者様の心のケアに努めます。そして、必要な医療処置を安心して受けて頂けるようになります。

また、会田病院内だけでなく地域でも認知症の疑いがある高齢者の発見と関係機関への発信を行い、認知症になつても住み慣れた地域で、最期まで生活が続けられる社会作りに病院全体で貢献して参ります。

すみれ介護相談センター 熊田 早苗

認知症
サポーター
養成講座





今期の5S活動では5Sの意識づけができ業務の効率向上へつなげていくという目標を掲げ、5S委員だけでなくスタッフ全員と協力し各自の5S担当場所を実施してきました。

今期の重点箇所は器材庫と東側と南

側の汚物室です。棚を設置し配置を見直すことで、物品を取りやすく使いやすい環境を作りました。また、ラウンドでの指摘を改善につなげられるように担当スタッフと相談し整理整頓を実施してきました。

現在の5S状態を維持しスタッフの意識づけができた結果今回の表彰につながったと思います。仕事をしやすい職場環境づくりにこれからも励み取り組んでいきたいと思います。

薬剤科には千種類以上の医薬品が保管されています。5S活動として取り違いなどを防ぐために、医薬品の配置は見やすさや取り出しやすさ、管理のしやすさを考慮しながら定期的に整理を行っています。また、道具類は誰が使用しても定位置に戻せる工夫や、周辺環境を常に清潔に保ち、5S活動を活発にするために毎日全員で清掃を行っています。

今後も5S活動を継続し、より良い環境づくりに努めていきたいと思います。

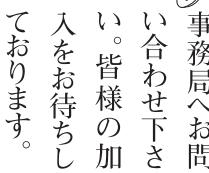


5S活動の取り組み

薬剤科

竹貫
綾子

薬剤科には千種類以上の医薬品が保管されています。5S活動として取り違いなどを防ぐために、医薬品の配置は見やすさや取り出しやすさ、管理のしやすさを考慮しながら定期的に整理を行っています。また、道具類は誰が使用しても定位置に戻せる工夫や、周辺環境を常に清潔に保ち、5S活動を活発にするために毎日全員で清掃を行っています。



キビタン健康ネットに加入しませんか?



去年10月より星総合病院からスタートし、当院も昨年12月から参加し、診療情報の提供を開始しました。今後参加する病院は増える見込みです。

加入される方には、参加証としてカードが渡されます。料金などは一切かかりません。その代わり、自分の診療情報を提供することに同意していただく必要があります。つまりは、患者さんの情報無しでは出来ない仕組みとなっています。

詳細については、当院の地域連携室または福島県医療福祉情報ネットワーク協議会事務局へお問い合わせ下さい。皆様の加入をお待ちしております。



管理栄養士オススメレシピ!

春かつおと菜の花の南蛮漬け

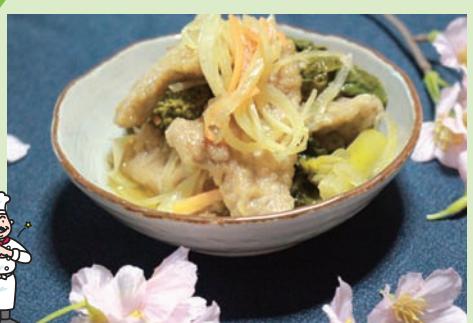
かつおは血をサラサラしてくれるEPAや、脳の働きを活性化するDHAが多く含まれています。また、コレステロールを減らし、肝機能を高めるタウリンが多く、血合肉には貧血を予防するビタミンB12が豊富です。旬の春かつおを食べて生活習慣病を予防しましょう!

【作り方】

- ① 菜の花は好みの硬さに茹で、3等分に切る。
- ② 玉ねぎは薄切り、にんじんは、せん切りにする。
- ③ 鍋にAを入れ砂糖が溶けるまで加熱し漬け汁を作る。
- ④ かつおは水気を拭き、軽く塩、胡椒をふる。
- ⑤ 揚げ油を熱し、かつおに小麦粉を適量まぶし、きつね色になるまで揚げる。
- ⑥ 漬け込む容器に野菜とかつおを並べ、漬け汁[A]を上からかける。

ラップを落とし蓋のようにして冷蔵庫にしばらくおいて味をなじませる。

※かつおはお刺身を使うと簡単に出来ます。※菜の花は後で添えると色が綺麗になります。



[材 料] (2人分) ●<1人あたり> 約226kcal ●塩分 約1.8g

●刺身用生かつお	200g	●[A] 漬け汁	150cc
●塩・こしょう	各少々	だし汁	60cc
●薄力粉	適量	酢	大さじ2
●揚げ油	適量	砂糖	大さじ2
●菜の花	約100g(約1/2束)	しょうゆ	大さじ1.5
●にんじん	約50g	みりん	大さじ1.5
●玉ねぎ	中1/2個	塩	少々
		赤唐辛子の小口切り	少々

Photo News



編集後記

私の好きな言葉をご紹介します。



「いつも微笑んでいましょう

しあわせは、微笑みが連れて来てくれます。

微笑みは誰にでもできるしあわせの
贈り物なのですから。」 ジャンヌ・ボンセ

日頃から、周囲の人には優しく親切で、
いつも微笑んでいたいものです。(T・A)

ご寄附をいただき、
ありがとうございました。

金3万円也 小池 博之 様 (平成27年12月)

職員 募集

随時病院HPで更新しておりますのでご覧ください。

<http://www.aida-hp.or.jp/>

職種

- ・看護職 ・介護職 ・薬剤師
- ・作業療法士 ・臨床検査技師
- ・診療放射線技師

その他職種につきましても募集しております。
ホームページをご覧下さい。

永年勤続表彰

平成27年度永年勤続表彰が1月22日(金)に行われ、勤続10年5名、20年1名、30年1名に感謝状と記念品が会田理事長より贈られました。表彰者7名を代表して小池莊介副院長が挨拶を述べ、さらなる病院への貢献を誓いました。



外来診察 担当のご案内

受付時間

お問い合わせ TEL 0248(42)2121

※診療日や診察時間が変わる場合がありますので、
詳細はお問い合わせください。

平日

土曜

午前8:30~11:30 午前8:30~11:30
午後1:00~ 4:30

平成28年4月1日現在

※福島医大:福島県立医科大学 東京医大:東京医科大学

科	曜日	診察部屋番号	月	火	水	木	金	土	備考
内科	1 診	A1	小池 莊介	河野 知典	井上 善英	古賀 幹教	小池 莊介	小池 莊介	草野医師 診察日 月1回
	2 診	A2	星総合病院		水野 真之	草野 英二	河野 知典	水野 真之	
	午 後	A3	古賀 幹教	水野 真之	垣花 昌俊	萩原 優	東京医大		
	午 後	A2	河野 知典 (予約制)	小原 / 菱田 (腎臓病外来)			佐々木 信博 (腎臓病外来)		腎臓病外来 予約制
呼吸器科	午 前	A3	会田 征彦	会田 征彦	垣花 昌俊	萩原 優	東京医大		
心療内科	午 前	A5				野村 邦朗 石下恭子			野村医師 隔週診察 石下医師 月1回診察
外科	午 前	A6	星野 正美	福島医大	古河 浩	梶原 周二	星野 正己	梶原 周二	梶原医師 第1・3・5土曜日診察
	午 後		星野 正美	福島医大	古河 浩	梶原 周二	星野 正己	星野 正己	星野医師 第2・4土曜日診察
整形外科	午 前	A7	長谷川美規 予約制(受付11時まで)	湯澤 斎		土居 公一	会田 北斗	会田 北斗	湯澤医師 月2回診察
	午 後					土居 公一	会田 北斗		
眼科	午前/午後	A8	石井 洋次郎				須田 雄三		
泌尿器科	午 前	A11	福島医大 (予約制)					宍戸 俊英	福島医大 第2・4月曜日診察
	午 後		福島医大 予約制(受付14時まで)						宍戸医師診察日 月2回
脳神経外科	午 前	A5(火/土) A8(木)		伊澤 仁之 田中 悠二郎		田中 悠二郎 伊澤 仁之		泉山 仁	田中医師診察 月1回(木曜日) 伊澤医師診察 月1回(火曜日) 泉山医師 第2・4木曜日診察
皮膚科	午前/午後	A10				沼田 貴史			
婦人科	午 前	A12		岩佐 秀一		高崎 克哲			高崎医師 第2・4木曜日 診察
	午 後					高崎 克哲 受付15時まで			
形成外科	午 前	A10	上田 和毅						
リハビリテーション科	午 前	リハビリ 2階	村田 和夫	梶原 周二	村田 和夫	村田 和夫	梶原 周二	古賀 幹教	
	午 後		村田 和夫	村田 和夫	村田 和夫	村田 和夫	古賀 幹教		

アクセス・駐車場のご案内



無料送迎バス のご案内



●送迎バスをご利用される方は、
お電話にて予約をお願いします。
安全運転でお迎えいたします。

予 約 月～金 13:00～16:30
時 間 帯 土 9:00～12:00

TEL 0248(42)2142 (運転部)

※時間どおりの運行を心がけておりますが、道路状況により
多少遅れることがあります。あらかじめご了承ください。

公益財団法人
会田病院

理事長 会田 征彦

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216番地
TEL 0248(42)2121
FAX 0248(42)2348

併設

健診センター

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216番地
TEL 0248(42)3592
FAX 0248(42)2226

併設

すみれ訪問看護 ステーション

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248(44)2566(FAX兼)

指定居宅療養管理指導
事業所(往診)

TEL 0248(42)5407

併設

すみれ介護相談 センター

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248(42)3755
FAX 0248(42)3781

併設

会田病院 ヘルパーサービス

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248(42)2305(FAX兼)

併設

会田通所 リハビリテーション

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町260番地
TEL 0248(42)2260
FAX 0248(42)2135